

イブニングセミナー 5 【ES5】

日時：2026年4月11日(土) 17:40~18:40

会場：Room 3 203 + 204 (福岡国際会議場)

4月11日(土)

屈折矯正白内障手術の
高みを目指して

座長

根岸 一乃 先生
(慶應義塾大学)

ご略歴

1988年 慶應義塾大学医学部 卒業・同眼科学教室 入局
 1995年 国立埼玉病院 眼科医長
 1998年 東京電力病院 眼科科長
 2001年 慶應義塾大学 眼科学教室 専任講師
 2007年 慶應義塾大学 眼科学教室 准教授
 2017年 慶應義塾大学 眼科学教室 教授
 2021年 慶應義塾大学 眼科学教室 教授・教室主任

白内障手術は、手術を安全に終わることに加え、術後の視機能をいかに高めていくかが重要なテーマとなっている。その実現には、確かな手術手技の習得、多様化する眼内レンズへの理解や、患者一人ひとりの希望に寄り添った判断が求められる。

本セミナーでは、核白内障モデル眼を用いた実践的なウェットラボトレーニング、新しい眼内レンズを積極的に導入する臨床現場の取り組み、さらにGemetricおよびGemetric Plusを用いたペアリングという選択を有効に活用する考え方について、3名の先生方からご紹介いただく予定である。

屈折矯正白内障手術の「高み」を目指す上で、本セミナーが臨床における新たな視点や気づきを得る機会となることを期待したい。

講演 1

白内障手術上達を目指した
ウェットラボトレーニング

富田 晃生 先生(順天堂大学)

講演 2



攻め続ける眼内レンズ戦略

浅岡 丈治 先生(名戸ヶ谷病院)

講演 3

Vivinex Gemetric, Vivinex Gemetric Plus
を用いた後出しジャンケン法

有馬 武志 先生(広尾ありま眼科)

HOYA
SURGICAL OPTICS